

みんなで取り組む防災・減災

しろちゃんの防災知恵袋 36

▼田原市安心安全ほっとメールに登録しよう



✉ bousai.tahara-city@raidan.ktaiwork.jp

ktaiwork.jp

こんにちは！しろちゃんです。本市では、皆さんの携帯電話やパソコンに、防災や防犯などの情報をお届けするメール配信サービスを行っています。

このサービスに登録すると、災害時などに必要な情報が速やかに届き、迅速な避難や被害の軽減につながります。現在約9600名の方が登録をしています(平成29年12月末)。未登録の方は、この機会にぜひ登録をお願いします。

◎配信内容

- ・ 防災情報(気象情報、地震情報など)
- ・ 防災行政無線(同報無線)で放送した内容
- ・ 警察署などからの防犯情報

◎登録方法

◆携帯電話からの場合

- ① 下記メールアドレスに空メール(件名・本文は空欄)を送信



▲登録メール用のQRコード

- ② ガイドに従い、配信希望の内容を登録

◆パソコンからの場合

- ① 市HPを開く(<http://www.city.tahara.aichi.jp>)
 - ② 「災害・救急・防災」メニューの「安心安全ほっとメール」にアクセス
 - ③ ガイドに従い、配信希望の内容と受信するメールアドレス(携帯電話・パソコン)を登録
- ※過去の配信メールの履歴を見られるようになります。詳しくは左記HPをご覧ください。
- 📄 <http://www.tahara-city.site.ktaiwork.jp>
- ▼ 防災対策課 ☎ 23・3548

キャベゾウ・かいくんの

渥美半島きらり☆ゆるさんぽ 22

▼渥美半島☆観光大使のふたりが、きらり☆と光る田原市の観光資源をご紹介します



今回は、「椰子の実」の歌について紹介するカイ☆



★「椰子の実」の歌

皆さんに親しまれている「椰子の実」の歌。伊良湖がこの歌の舞台であることをご存じですか。

明治31年、伊良湖に逗留していた柳田国男は、海辺に流れ着いた椰子の実を見つけ、遠く南の島に思いをはせます。この記憶を友人である島崎藤村へ語ったところ、明治33年、藤村はこれを基に「名も知らぬ 遠き島より 流れ寄る椰子の実一つ」で始まる抒情詩「椰子の実」を発表しました。

この抒情詩を再現しようと本市では、昭和63年から「愛のココナッツメッセージ」やしの実投流」を続けています。これは、毎年5月6月にプレートを付けた約100個のやしの実を沖縄県の石垣島か

ら投流するものです。これまでに127個のやしの実が流れ着き、やしの実の持ち主と、拾った人との出会いが生まれています。

日中の石門の近くには「椰子の実」の記念碑があります。記念碑と伊良湖の景色を眺めながら、南の島から椰子の実が流れてくると思いをはせてみてはいかがでしょう。



海を見ながら、歌を口ずさんでみてカイ☆



◎キャベゾウとかいくんのHPもよろしくカイ☆

☎ 1002176

▼ 商工観光課

☎ 23・3522 ☎ FAX 22・3817